

2006年度第2回 第22期理事会 議事録

日時：2006年6月3日（土）10：00～11：15

会場：東京大学駒場キャンパス 18号館4階コラボレーションルーム1

出席者：須藤、赤堀、大塚、小田、春日、窪田、栗本、スチュアート、瀬川、田中、棚橋、富沢、永淵、松岡、松田、森山、山本、吉岡、和崎

委任状提出：関、三尾

〔承認事項〕

- ・前回（2006年度第1回）議事録

〔報告事項〕

1. 会長報告

- ・研究大会（6月3日、4日）に来場予定の名誉会員（8名）を紹介。

2. 庶務理事報告

- ・新入会員（12名）につき、総務会で入会を承認したことを報告。会費未納入者については会費納入日が承認日となることを確認。

3. 広報理事報告

- ・事務局のメールアドレス変更を報告。それに伴うホームページ上の記載は研究大会後に変更することを報告し、また、内規、規則の変更は各委員会で確認の上対応することとした。

4. 各種委員会報告

- ・『文化人類学』編集委員会：「学会賞受賞者の記念講演を論文として掲載することに関する申し合わせ事項」を資料に基づき説明、承認。これに基づき、須藤会長より第1回学会賞受賞者の川田順造氏に寄稿依頼を行うこととした。
- ・JICA編集委員会：過去に学会誌に掲載された論文を英訳したもの、国外の著名な研究者にインタビューを行いまとめたものを掲載することについて検討中であることを報告。英訳対象となる学会誌掲載論文の選択については性格及び選択の原理を明確にし、英文論集編集委員会と調整が必要であることなどが議論された。
- ・社会調査士標準カリキュラム検討委員会：6月に京都大学で委員会の開催を予定しており、前回理事会で出された意見を踏まえて議論を行う予定であることを報告。
- ・応用・実践人類学に関する検討委員会：国立民族学博物館で山下晋司氏による委員会が開催されたこと、この理事会後に開かれる山下氏のミーティングに栗本理事が参加することを報告。

〔審議事項〕

1. 2006年度事業計画（案）について

- ・資料に基づき修正部分を確認の上、理事会原案として承認した。

2. 2006年度予算案について

- ・資料に基づき最終確認の上、理事会原案として承認した。

3. 各種委員会の構成について

- ・資料に基づき構成を確認、一部修正の上承認した。また、JICA編集委員会の理事外の編集委員を承認した。

4. 事務局メールアドレス変更に伴う『文化人類学』寄稿規定の改正について

- ・『文化人類学』の「寄稿規定」に記載されている事務局のメールアドレスを変更すること、寄稿規定の施行の日付は変更しないことを確認の上、承認した。

5. 日本学術会議「科学者倫理への取組について（依頼）」の取り扱いについて

- ・「『科学者の行動規範』（暫定版）等に関する調査」と「学協会の倫理綱領に関するアンケート調査」に対する回答の作成を総務会に一任することを承認した。また、これに関連し、スチュアート理事より調査者倫理の問題についても倫理規定検討委員会で検討を進めて欲しいとの意見が出された。

6. その他

- ・山本理事より学会ホームページ掲載されている名誉会員のうち逝去された方をどのように扱うかについて赤堀理事より問い合わせがあったことが報告され、総務会で検討していくこととした。
- ・JICA編集委員の田中理事より、国外著名研究者へのインタビューを英文にして掲載することの主旨として、国外でより多くの読者に読まれることを意図していることが説明された。それに対し、JICAの性格、海外送付について意見交換がなされ、この件については次回再提案、引き続き検討することとした。